

〈入試科目の見方〉

公募推薦入試のみ受験の場合は、各入試科目の「公募推薦」の欄についている○が受験科目になります。また、公募推薦入試と給費生入試を同時出願する場合は「給費生」の欄の○が受験科目になります。

合唱指導者コース

試験科目	内容	注記	A O	給 費 生	公 募 推 薦	一 般 期	一 般 後 期
1	主科実技課題 基礎指揮 4・3・2拍子の図形、およびリズム打ちとリズム読み	※リズム打ちとリズム読みの実施方法は、8小節程度のリズム譜下段を両手で打ちながら、上段をリズム読みする。	○	○	○	○	○
2	声楽 自由曲1曲を演奏する	※原語。繰り返しなし。暗譜でなくてもよい。 ※出願時に楽譜を提出すること。	○	○	○	○	○
3	副科ピアノ 自由曲1曲	※繰り返しなし。暗譜でなくてもよい。	○	○	○	○	○
4	ソルフェージュ課題 以下の(a)~(c)のいずれか1つを選択する (a) 旋律聴音2題 (b) F. Wüllner: Chorübungen der Münchener Musikschule (コールユーブンゲン第1巻) No.33~59(原書番号)の中から1曲を当日指定 (c) 新曲視唱	※聴音および新曲視唱の実施方法と例題は●ページを参照。唱法は固定ド、移動ドいずれでもよい。	○	○	○	○	○
5	主科面接		○	○	○	○	○
6	AO面接	※AO面接は主科面接の中で行う。	○				
7	給費生作文 指定する作曲家のうち一人を選び、その伝記を読んで、試験当日に課題作文を書く。伝記は単行本に限り、辞書・辞典類の項目は認めない。当日参照不可。/60分 詳細は●ページに記載。			○			
8	給費生面接			○			
9	一般科目 A. 本学で行う以下の一般科目(a)~(c)の中から1科目を選択して受験(45分) (a) 英語(I・II) (b) 国語(国語総合、国語表現I、ただし古文・漢文を除く) (c) 数学I					○	
	B. 以下の(1)または(2)のいずれかを選択する (1) 本学で行う以下の一般科目(a)~(c)の中から1科目を選択して受験(45分) (a) 英語(I・II) (b) 国語(国語総合、国語表現I、ただし古文・漢文を除く) (c) 数学I (2) 大学入試センター試験の成績を利用する 以下の(a)~(f)の中から1教科1科目を選択 (a) 国語 (b) 地理歴史 (c) 公民 (d) 数学 (e) 理科 (f) 外国語	※大学入試センター試験の成績を利用する場合、「国語」「地歴」「公民」「数学」「理科」「外国語」について2教科・2科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。判定の際、各科目毎100点満点に換算。合否判定に使用できる科目の詳細については38ページを参照。					○

- ピアノコース
- 電子オルガンコース
- 弦管打楽器コース
- 吹奏楽コース
- 声楽コース
- 合唱指導者コース**
- 音楽芸術コース
- デジタルミュージックコース
- ポピュラー音楽コース
- ハレエコース